

リハビリテーション医学・医療の
未来を拓き、社会に貢献する

一般社団法人

日本リハビリテーション医学 教育推進機構



国立京都国際会館



一般社団法人 日本リハビリテーション医学 教育推進機構

The Japanese Organization for Education and Certification of Rehabilitation
Medicine (JRMEC)

●事務局
〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422
国立京都国際会館6F
Tel. 075-723-8510 Fax. 075-723-8511

●Email office@jrmecc.or.jp
●ホームページ http://www.jrmecc.or.jp



The Japanese Organization for Education and
Certification of Rehabilitation Medicine

テキストの紹介

総合的なテキスト



リハビリテーション医学・医療
コアテキスト2版
(2022年・医学書院)



総合力がつづく
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2021年・日本リハビリテーション医学教育推進機構)

フェーズ別テキスト



急性期のリハビリテーション
医学・医療テキスト
(2020年・金芳堂)



回復期のリハビリテーション
医学・医療テキスト
(2020年・医学書院)



生活期のリハビリテーション
医学・医療テキスト
(2020年・医学書院)

疾患・テーマ別テキスト



脳血管障害の
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2021年・医学書院)



運動器疾患・外傷の
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2022年・医学書院)



内部障害の
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2022年・医学書院)



耳鼻咽喉科頭頸部外科領域の
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2022年・日本リハビリテーション医学教育推進機構)



リハビリテーション医学・医療
における栄養管理テキスト
(2022年・医学書院)



社会活動支援のための
リハビリテーション医学・医療テキスト
(2021年・医学書院)

学術理事一覧

浅見 豊子 佐賀大学 診療教授
安保 雅博 東京慈恵会医科大学 主任教授
新井 祐志 京都府立医科大学 准教授
荒川 英樹 宮崎大学 教授
池田 良輔 京都大学 准教授
石垣 泰則 日本在宅医療連合学会 代表理事
出江 紳一 東北大学 教授
伊藤 修 東北医科大学 教授
橋本 美乃 名古屋市立大学 教授
内山 靖 名古屋大学 教授
梅本 安則 和歌山県立医科大学 講師
大高 洋平 藤田医科大学 主任教授
岡村 吉隆 和歌山県立医科大学 名誉教授
緒方 徹 東京大学 教授
緒方 直史 帝京大学 教授
尾川 貴洋 愛知医科大学 特任教授
加藤 真介 徳島赤十字のびね総合療育センター 院長
川手 信行 昭和大学 教授
城戸 顕 奈良県立医科大学 教授
幸田 剣 和歌山県立医科大学 准教授
上月 正博 山形県立健徳医療大学 理事長・学長
近藤 和泉 国立長寿医療研究センター 病院長
近藤 国嗣 東京湾岸リハビリテーション病院 院長
斉藤 秀之 日本理学療法士協会 会長

斉藤 正身 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長
坂井 孝司 山口大学 教授
酒井 朋子 東京医科歯科大学 准教授
佐々木 信幸 聖マリアナ医科大学 主任教授
沢田 光思郎 京都府立医科大学 准教授
篠田 裕介 埼玉医科大学 教授
下堂 尚 鹿児島大学 教授
神野 哲也 獨協医科大学 教授
菅野 伸彦 大阪大学 教授
菅本 一臣 大阪大学 招へい教授
杉山 壘 日本股関節学会 理事長
千田 益生 岡山大学 教授
高橋 泰 国際医療福祉大学 教授
辻 哲也 慶応義塾大学 教授
津田 英一 弘前大学 教授
土井 勝美 医療法人 医誠会 顧問
徳永 大作 京都府立城陽リハビリテーション病院 院長
道免 和久 兵庫医科大学 主任教授
仲井 培彦 札幌包括ケア病棟協会 会長
中村 健 横浜市立大学 主任教授
中村 春基 日本作業療法士協会 会長
新見 昌央 日本大学 教授
西田 修 日本集中治療医学会 理事長

西村 行秀 岩手医科大学 教授
野坂 利也 日本義肢装具士協会 会長
橋本 康子 日本慢性期医療協会 会長
服部 憲明 富山大学 教授
花山 耕三 川崎医科大学 教授
東 憲太郎 全国老人保健施設協会 会長
深浦 順一 日本言語聴覚士協会 会長
藤原 俊之 順天堂大学 主任教授
北條 達也 同志社大学 教授
牧田 茂 埼玉医科大学 教授
正門 由久 東海大学 教授
三上 幸夫 広島大学 教授
美津島 隆 独協医科大学 主任教授
水間 正澄 昭和大学 名誉教授
三橋 尚志 回復期リハビリテーション病棟協会 会長
村上 信五 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 理事長
百崎 良 三重大学 教授
山内 克哉 浜松医科大学附属病院 病院教授
山上 裕機 和歌山県立医科大学 教授
山下 敬彦 札幌医科大学 学長
熊本リハビリテーション病院
サルコベニア・低栄養研究センター
センター長
吉村 芳弘 日本大学 教授
和田 郁雄 名古屋市立大学 名誉教授

社員団体

日本リハビリテーション医学会
日本急性期リハビリテーション医学会
日本生活期リハビリテーション医学会
日本義肢装具学会
日本骨髄障害医学会
日本集中治療医学会
日本股関節学会
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
日本在宅医療連合学会
日本骨髄間葉系幹細胞治療学会
日本STEMIセッションセラピー学会
京都リハビリテーション医学会
日本CAOS研究会

日本リウマチリハビリテーション研究会
日本骨転移研究会
日本慢性期医療協会
日本リハビリテーション病院・施設協会
回復期リハビリテーション病棟協会
慢性期リハビリテーション協会
地域包括ケア病棟協会
全国老人保健施設協会
日本理学療法士協会
日本作業療法士協会
日本言語聴覚士協会
日本義肢装具士協会

アドバイザー

赤居 正美 国際医療福祉大学 教授
木村 彰明 慶応義塾大学 名誉教授
武久 洋三 日本慢性期医療協会 前会長

役員一覧

理事長 久保 俊一 KUBO Toshikazu
副理事長 田島 文博 TAJIMA Fumihito
理事 海老原 寛 EBIHARA Satoru
理事 角田 亘 KAKUDA Wataru
理事 佐浦 隆一 SAURA Ryuichi
理事 佐伯 寛 SAEKI Satoru
理事 島田 洋一 SHIMADA Yoichi
理事 半田 一登 HANDA Kazuto
理事 三上 靖夫 MIKAMI Yasuo
監事 酒井 良忠 SAKAI Yoshitada

京都府立医科大学 特任教授
和歌山県立医科大学 教授
東北大学 教授
国際医療福祉大学 主任教授
大阪医科薬科大学 教授
産業医科大学 教授
秋田県立療育機構 理事長
日本理学療法士連盟 会長
京都府立医科大学 教授
神戸大学 特命教授



ご挨拶



久保俊一

日本リハビリテーション医学教育推進機構理事長

人々の活動を育む医学・医療… それがリハビリテーション医学・医療です

リハビリテーション医学・医療とは、さまざまな疾患、障害、病態などにより低下した機能と能力を回復させ、残存した障害や不利益を克服し、ADL・QOLの向上を図る「人々の活動を育む医学・医療」です。

高まるリハビリテーション医学・医療のニーズ

社会の超高齢化が進んだ日本において、リハビリテーション医学・医療のニーズは急速に高まっています。リハビリテーション医学・医療が対象とする疾患や障害は、脳血管障害、運動器疾患、脊髄損傷、切断、神経・筋疾患、リウマチ性疾患、小児疾患、循環器・呼吸器・腎臓疾患（内部障害）、摂食嚥下障害、聴覚・前庭・顔面神経・嗅覚・音声障害、がん、周術期の身体機能障害、など幅広い領域に及んでいます。また、不健康期間が延びるにしがたい、病院や施設だけでなく生活期でも良質なリハビリテーション医学・医療が求められています。このように、リハビリテーション医学・医療に対する社会の期待は極めて大きいものがあります。

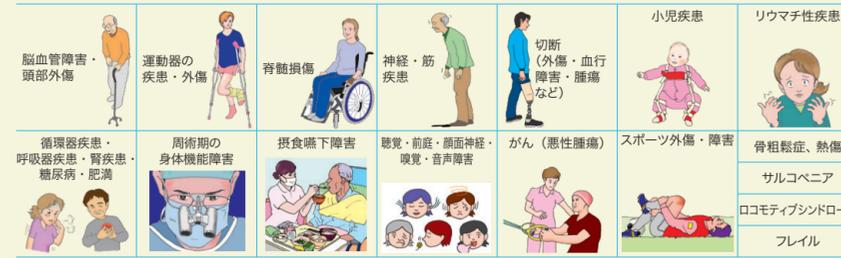
本機構の意義

発展を遂げるリハビリテーション医学・医療の現状に応じた教育システム構築の重要性に賛同した団体により、2018年10月に設立されたのが日本リハビリテーション医学教育推進機構です。本機構が果たす役割はたくさんあります。多くの学術団体、協会、医療機関研究団体、教育団体、企業などからご賛同とご支援をいただければ幸いです。

活動を育むリハビリテーション医学・医療

日常での「活動」	起き上がる、座る、立つ、歩く、手を洗う、見る、聞く、話す、考える、衣服を着る、食事をする、排泄をする、寝るなど
家庭での「活動」	掃除、洗濯、料理、買い物など
社会での「活動」	就学、就労、地域活動、スポーツ活動など

リハビリテーション医学・医療の主な対象



急性期・回復期・生活期のリハビリテーション医療

3つのフェーズにおける疾患・外傷の専門的治療、リハビリテーション治療、リハビリテーション支援、介護における医師によるリハビリテーションマネジメントの位置付けとその比重

急性期	回復期	生活期
疾患・外傷の専門的治療	疾患・外傷の専門的治療	疾患・外傷の専門的治療
リハビリテーション治療 ・機能の回復 ・活動の低下防止と早期改善	リハビリテーション治療 ・機能の回復 ・能力低下の最小化 ・活動の積極的な改善	リハビリテーション治療 ・障害の克服 ・改善した活動の維持 ・さらなる活動の改善 介護における医師によるリハビリテーションマネジメント
リハビリテーション支援 家庭・社会活動へのアプローチ（準備）	リハビリテーション支援 家庭・社会活動へのアプローチ（準備促進）	リハビリテーション支援 家庭・社会活動へのアプローチ（実践）

リハビリテーション診療 リハビリテーション診療はリハビリテーション医療の臨床の中核

リハビリテーション診療の3つのポイント

- リハビリテーション診断
【活動の現状と問題点の把握、活動の予後予測】
- リハビリテーション治療【活動の最良化】
- リハビリテーション支援【活動の社会的支援】

リハビリテーション治療

●理学療法 運動療法、物理療法 ●作業療法 ●言語聴覚療法 ●摂食機能療法 ●義肢装具療法 ●認知療法 ●心理療法 ●電気刺激療法 ●磁気刺激療法 rTMS (repetitive transcranial magnetic stimulation) など ●ブロック療法 ●薬物療法 (漢方を含む) 疼痛、痙攣、排尿、排便、精神、神経、循環、代謝、異所性骨化など ●生活指導 ●排尿・排便管理 ●栄養療法 ●手術療法 ●新しい治療 ロボット、BMI (Brain Machine Interface)、再生医療、ICT (Information and Communication Technology) や AI (Artificial Intelligence) の活用など

リハビリテーション診断

●問診 ●身体所見の診察 ●各種心身機能の評価・検査 ●ADL・QOL の評価 FIM (機能的自立度評価法)、Barthel 指数など ●栄養評価 ●画像検査 単純X線、エコー、CT、MRI など ●血液・生化学検査 ●電気生理学的検査 筋電図、神経伝導検査、脳波、体性感覚誘発電位 (SEP)、心電図など ●生理学的検査 呼吸機能検査、心肺機能検査など ●摂食嚥下機能の検査 反復嚥下テスト、水飲みテスト、嚥下内視鏡検査、嚥下造影検査など ●排尿機能検査 ●病理学的検査 神経・筋生検など

リハビリテーション支援

●家屋評価 ●住宅改修 ●福祉用具 ●支援施設 (介護老人保健施設: 老健、介護老人福祉施設: 特養) ●経済的支援 ●就学 ●復学支援 ●就労 ●復職支援 (職業リハビリテーション) ●自動車運転の再開支援 ●法的支援 介護保険法、障害者総合支援法、身体障害者福祉法、児童福祉法など ●ハラスポーツの支援

社会貢献 寛容社会 (Inclusive Society) の実現

障害のある人も、障害のない人も、大人も、子供も、いろいろな社会的立場の人が心を開き合い安心して生活できる「寛容」な社会の実現にリハビリテーション医学・医療が貢献します。



リハビリテーション医療チーム

理学療法士 (PT)	各担当診療各科の医師 (DR)	公認心理師 (CPP)・臨床心理士 (CP)
作業療法士 (OT)		臨床検査技師 (MT)
言語聴覚士 (ST)		臨床工学士 (CE)
義肢装具士 (PO)	リハビリテーション科医 (Physiatrist)	社会福祉士 (CSW)・医療ソーシャルワーカー (MSW)
看護師 (NS)		介護支援専門員 (ケアマネージャー) (CM)
薬剤師 (PH)		介護福祉士 (CW)
管理栄養士 (RD)	歯科医師 (DDS)	歯科衛生士 (DH)・その他の職種

推進機構の主な取り組み

1. リハビリテーション医学・医療教育における教材整備
2. リハビリテーション医学・医療に関する研修会開催
3. リハビリテーション医療チームにおける専門の職種の教育支援
4. リハビリテーション医学・医療における研究・機器開発の支援
5. リハビリテーション医学・医療に関連する団体の活動支援

研修会

研修会の企画と開催

- 総合力がつくりリハビリテーション医学・医療の研修会
- 急性期におけるリハビリテーション医学・医療の研修会
- リハビリテーション処方作成法の研修会
- その他、関連団体と共同で行う研修会

最新の開催情報、申し込みは当機構ホームページをご覧ください。
URL <https://jrmecc.or.jp>



e-learning

リハビリテーション医学・医療に関する幅広い分野について、時間や場所を問わず学ぶことができ、どなたでも受講できます。最新の配信情報については当機構ホームページをご覧ください。
URL <https://jrmecc.or.jp>

